

報道関係各位

2025年1月24日  
株式会社 eve autonomy

## 公式ウェブサイトの特設ページ「eve auto 見学・1day 体験」を公開

～来て・見て・実感！eve auto をまるっと体験～



株式会社 eve autonomy（イブ・オートノミー、静岡県磐田市、代表取締役 CEO：星野 亮介、以下「eve autonomy」）は、当社が展開する自動搬送サービス「eve auto」を実際に体験できる3つのプラン「導入拠点見学」「ショールーム見学」「1day お試し体験」を紹介する特設ページを、公式ウェブサイト内に新設いたしました。

本ページでは、eve auto の導入拠点であるヤマハ発動機浜北工場の見学や eve autonomy 竜洋ショールーム・羽田ショールームでのデモ体験に加え、有料プランとしてお客様の環境下で eve auto を実際に走行させることができる1日お試し体験について紹介しています。

これにより、お客様は eve auto の性能や運用イメージを具体的に把握し、ご自身の環境への適用可能性を検討しやすくなります。

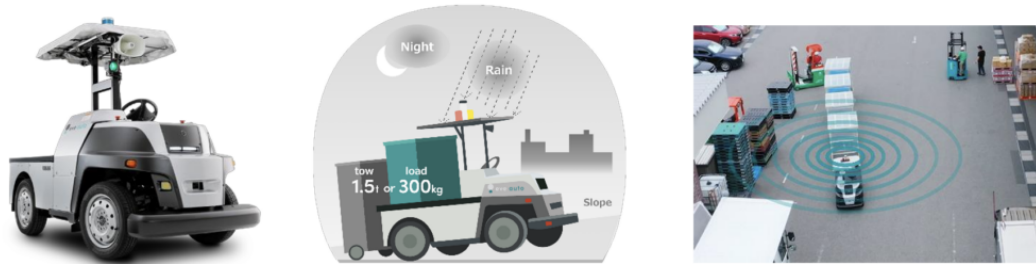
公式ウェブサイト内の各ページに設置されている以下のバナーから、該当ページへアクセスいただけます。ぜひご覧いただき、詳細をご確認ください。



- 「eve auto 見学・1day 体験」特設ページ：<https://eveautonomy.com/service/experience>

・自動搬送サービス「eve auto」：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は工場や物流施設向けに、主に屋外における事前の設備工事を必要とせずに自動搬送システムの導入を実現するソリューション「eve auto®」を提供しております。屋外環境においては、段差や坂道などの路面環境に加え、雨や日照の天候条件など、屋内より厳しい環境での運用が求められます。eve auto®は、高い信頼性により全国で活用されているEVカートと、一般公道においても活用される最先端の自動運転技術を活用し、**雨天や夜間でも工場等の敷地内屋外環境で自動運転レベル 4での無人搬送運用を実現**しているため、24 時間稼働が求められる施設での運用も可能です。現在、全国約 40 拠点・70 台以上が稼働しています。



【主要スペック】

製品名	eve auto(イブ・オート) FG-01
寸法／重量	全長 2,275×全幅 1,105×全高 1,885(mm)／483kg
最大牽引／積載重量	1,500 kg／300kg
駆動方式／バッテリー	DC モーター／リチウムイオンバッテリー（スベア交換可能）
最大走行速度	手動運転時 19km/h、自動運転時 10km/h
最大登坂性能	9.6 度（17%）無負荷・手動運転時、 6.8 度（12%）積載 300kg・自動運転時
安全機能	レーザーセンサーによる障害物検出と停止、バンパーセンサー、緊急停止スイッチ
自動運転機能	自動運転レベル 4（自律移動、交差点横断・右左折、障害物検出による一時停止）
主な管理機能	FMS(フリートマネジメントシステム)：PC、タブレットで利用可能なクラウドシステム 走行ルート設定、停留所設定、ステータス監視、走行開始・停止制御
設備連携機能	eve auto connect による自動シャッター連携、信号機連携、パトランプ連携 等

- ・ eve auto 製品・サービスページ：<https://eveautonomy.com/service>
- ・ 導入事例紹介ページ：<https://eveautonomy.com/casestudy>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 eve autonomy 事業開発部

TEL：0538-40-9170

Mail：[mk@eveautonomy.com](mailto:mk@eveautonomy.com)

Web：<https://eveautonomy.com/contact>

株式会社 eve autonomy

本社：静岡県磐田市大瀬 868 番地 1

代表取締役社長：星野 亮介

HP：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は、「今日から自動化」をスローガンに、工場や物流施設の主に敷地内での屋外搬送業務を、自動運転技術の活用により無人搬送を実現するサービス「eve auto®」を提供するソリューションプロバイダーです。ヤマハ発動機株式会社と株式会社ティアフォーの技術力を結集し、世界最先端の自動運転技術と長年グローバルで培ってきた品質と信頼を基に、社会課題解決に取り組み、世の中の変化に求められるワークスタイルの実現に貢献してまいります。